

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	小児アトピー性皮膚炎患者に対する生物学的製剤投与の重症度推移と心理的負担に関する検討		
1. 研究の目的と方法	この研究は、アトピー性皮膚炎の治療で使用される注射薬について、お子さんが感じる「注射へのこわさ」や「不安」の程度を調べ、それらが治療を続けることにどのような影響を与えるかを明らかにすることを目的としています。 当院でアトピー性皮膚炎と診断され、生物学的製剤による治療を受けたお子さんを対象としています。診療の際には、医師がお子さんと保護者の方に治療内容について説明し、同意を得たうえで治療を行っています。 本研究では、通常の診療で記録された情報を使用します。具体的には、皮膚症状の程度、湿疹の広がり、医師による評価、注射に対するこわさや不安に関する質問票の結果、血液検査の結果などを調査します。これらの情報を用いて、注射に対する心理的な負担と治療の継続状況との関係を検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 6 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2023 年 9 月 23 日～2026 年 6 月 18 日までの期間に、鶯の木さくらクリニックにおいて、アトピー性皮膚炎に対し生物学的製剤（注射のお薬）による治療を受けた 6—12 歳の患者さん		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査）、アトピー性皮膚炎症状の評価、注射に対する恐怖や不安	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学皮膚科学講座
		氏名	渡邊 淑識
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の	(1)の研究責任者と同じ	

	管理責任者	
	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	鶺鴒の木さくらクリニック 院長 菊池 荘太
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表機関のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、 試料・情報の利用または提供予定開始日：2026 年 8 月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学皮膚科学講座 研究責任者：助教 渡邊 淑識（わたなべ よしのり） 電話番号：03-3433-1111 内線 3345 対応時間：平日 9：00 ～ 15：30 窓口担当者：非常勤講師 菊池 荘太（きくち そうた） 電話番号：03-3758-3387 対応時間：平日 9：00 ～ 12：00、15：00～17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。